

2020 年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（Ⅲ期）

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文

注 意

1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。

2 問題紙 1 枚，解答用紙 2 枚，下書き用紙 2 枚である。

指示があってから確認し，解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

3 解答は，解答用紙に清書すること。

4 問題紙は，持ち帰ること。

受験番号

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文 問題

学校の ICT 環境の整備のため、全ての児童・生徒に 1 人 1 台、PC 等の端末を整備すること、クラウドを適切に活用すること、また、それらに必要な高速通信ネットワークの実現を行うこととした令和元年度補正予算が、令和 2 年 1 月 30 日に国会で成立しました。

一方で学校現場では、新学習指導要領に示された「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められており、その実現に向けての努力が進められています。

そこで、「主体的・対話的で深い学び」実現のため、1 人 1 台の端末を活かす学習を考えるときに、どのような問題や課題が起こりえるかを想定し説明しなさい。そのうえで、それを解決するためにどのような方策が考えられるかを、1100 字以上 1300 字で論じなさい。